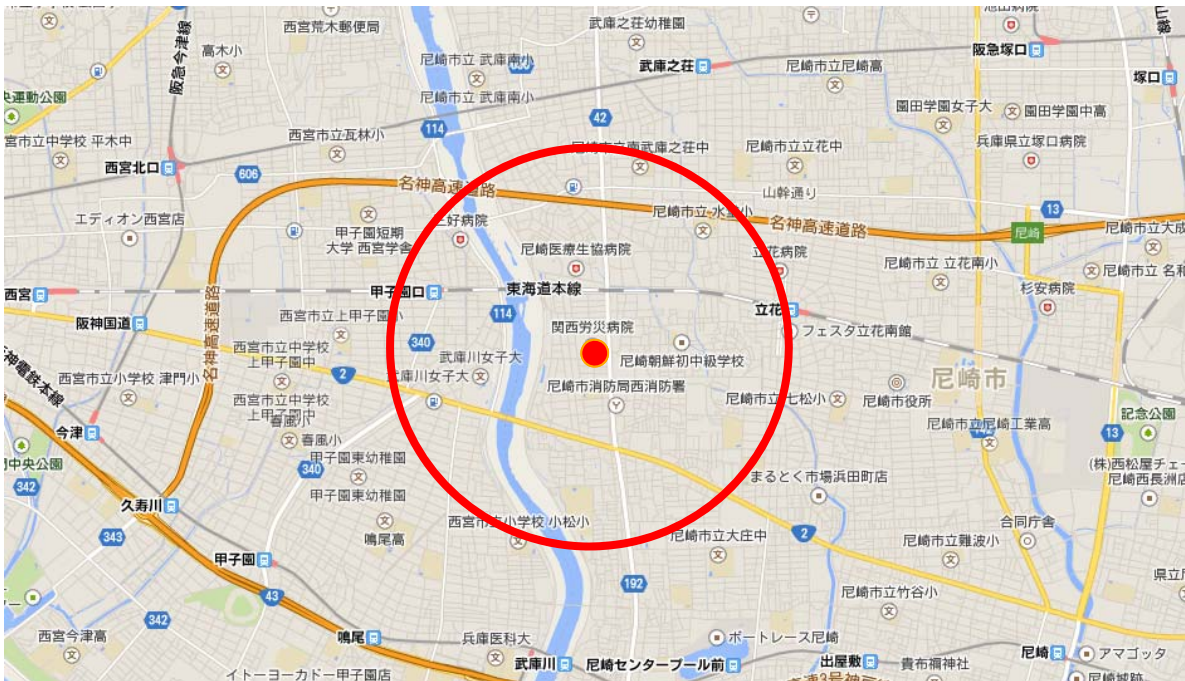


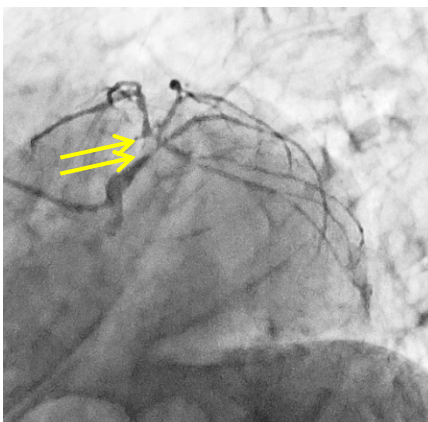
緊急手術に対する治療体制

緊急手術

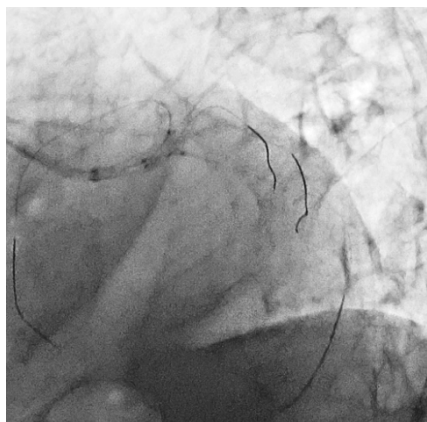
患者さま到着後30分以内に手術開始可能な体制を整えており、血管内治療チームのメンバーは、**半径2km以内**に住んでおります。



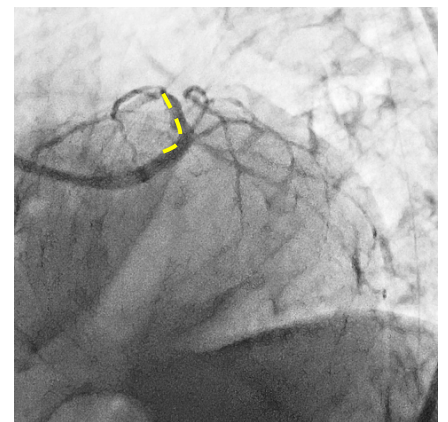
70歳代・男性、左主幹部遠位部99%狭窄を伴う急性心筋梗塞



左主幹部遠位部に99%狭窄を認め、心原性ショックの状態であったため、即座にIABPを留置し、PCIを施行



ガイドワイヤー通過→血栓吸引→ステント留置→2つのバルーンカテーテルを用いて、同時拡張するKissing balloon inflationを施行



良好な開大を得て治療を終了。集中治療、心臓リハビリの後、2週間で独歩退院